



「ありがとう」6年生に思いを伝えよう ～6年生を送る会～

2月26日（金）に「6年生を送る会」を行いました。昨年度のこの会は、今の6年生（当時、5年生）が中心になって行いました。しかしその直後、学校は、国の緊急事態宣言に伴い長期にわたる臨時休校に入ってしまいました。高学年の子どもたちには、そのことを覚えていることと思います。そして、今年度は、緊急事態宣言下で、行うこととなりました。3密をさけ、全員マスクを外さないこととしました。また、合唱や息を吹き込むリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏もしないこととしました。

歌は、気持ちを伝える重要なツールです。リコーダーや鍵盤ハーモニカも、メロディーを奏でる楽器として合奏するのにとても大切です。子どもたちは、こうした制約のある中でも、6年生に思いを伝えようと工夫して取り組んできました。

出し物のトップバッターは、4年生でした。学習発表会で登場したキャラクターが再登場したり、6年生が使っていたゴリラのお面を使用したりして、6年生に喜んでほしいという気持ちが伝わってきました。次は、1年生と2年生が合同で、「ありがとうの花」の歌を音楽に合わせて手話で表現しました。手話を大きな動作で一生懸命表現している1・2年生を見つめている6年生の目、マスクをつけていても優しい表情であることがわかりました。3年生は、「6年生としたい遊びランキング」を紹介し、卒業するまでのあと数日、一緒に遊びたいという思いを伝えました。そして、実際に遊んだようです。そして、5年生は、6年生の思い出をスライドで披露しました。1～5年生までの思い出として、当時担任だった先生たちもビデオレターで登場し、当時の思い出を教えてくださいました。

在校生の出し物の次は、全校合奏を披露しました。曲名は、子どもたちの愛唱歌「にじ」と「キラキラかがやけ」です。4・5年生が合奏し、1～3年生は、歌のイメージを身体表現で披露しました。この身体表現は、5年生が考え、1～3年生へ伝えました。見ていた6年生も、一緒になって表現していました。

これまで、様々な行事で全校合唱を披露してきた子どもたちにとって、「歌声として表現できない」ということを、とても残念に感じていることと思いました。しかし、子どもたちは、身体表現というできる方法で精一杯、表現していました。歌うことはできないけれども、これまで取り組んできた音楽（歌）と一緒に身体表現することで、「楽しかったね」「ありがとう」「がんばったね」という様々な思いを伝えあっているように感じました。



6年生からのメッセージに心響かせる在校生 ～6年生を送る会～

6年生を送る会も終わりに近づき、司会の5年生が、「プログラム6番。6年生の言葉。6年生お願いします。」とアナウンスすると、6年生たちが、「はい。」と返事して、ステージに上がりました。ステージに上がると早速に、寸劇が始まりました。学習発表会で登場したキャラクターである30年後の善浪先生、荻野先生が再登場、それに加え、田島先生や山田先生が新たに登場し、ダンスを披露しました。すると、見ていた在校生たちは大喜びで、軽快な音楽にあわせて手拍子をしながら楽しみました。

その後、「糸／中島みゆき」の曲を「人と人とのつながりを表しています」と紹介し、ミュージックベルとトーンチャイムで演奏しました。在校生たちは、その音楽に聞き入り、演奏する6年生をじっと見つめていました。演奏の後は、「当たり前のようにできていたことが、できないという状況で戸惑っていました。でも、わたしたちは、常に前を向き歩んできました。そんなぼくたちについてきてくれてありがとう。」と在校生たちに呼びかけ、一人ひとりにメッセージカードを手渡しました。受け取った在校生は、そのカードを開き、書かれているメッセージをじっと読んでいました。

自分たちを楽しませてくれたり、感動を与えてくれたりする6年生が、相和っ子の憧れであり、目標となっています。



卒業式・入学式に向けての取組

最高の卒業式にしよう～6年生の取組～

3月23日（火）に第70回卒業証書授与式が行われます。感染症対策を講じながらの開催で、4・5年生が在校生の代表として会場に入りますが、1～3年生は、各教室でリモートによる参加となります。合唱を披露できない分、一人ひとりの言葉を大切にしたい卒業式となります。卒業式も「新たな相和小学校の歴史の1ページ」にしようとの6年生の気持ちが高まっています。



温かく1年生を迎えよう～1年生の取組～

1年生は、今年度の入学式でビデオレター風の「迎えることば」をうけました。来年度も歌や合奏はできませんが、実演を交えた言葉で、新入生を迎えようと練習しています。今年度1年間のできるようになったことを披露し、入学をお祝いし、新入生を励まします。また、教室も、学校生活の様子がわかるような掲示物を整え、新入生を温かく迎えようと準備をしています。



おわかれスポーツ大会 ～6年生 vs 先生たち～

3月12日（金）に、6年生と教職員対抗の「お別れスポーツ大会」を行いました。6年生考案の「キャッチ・ザ・トレジャー」というゲームは、相手陣地にタッチされずに侵入し、宝のボールをゲットして、また自分たちの陣地に帰ってくるというものです。先生方は、6年生たちの素早い動きやパス回しに翻弄されていました。6年生たちは、この日のために、作戦をたて練習を重ねていて、生き生きと楽しんでいました。

